

人形芝居



「秩父人形サミット2019 inみなの」開催

秩父郡内に伝わる人形芝居の3団体が一堂に会して上演を行う「秩父人形サミット2019 inみなの」が12月8日(日)文化会館で開催されました。

当日は1体の人形を1人で扱う「横瀬の人形芝居(横瀬町)」、2人遣いの「白久の申人形(秩父市)」、3人遣いの「出牛浄瑠璃人形(金沢出牛地区)」が得意の演目を披露しました。

出牛浄瑠璃人形保存会は大正期に一度途絶えた人形芝居を昭和41年に復活させたものです。5月5日に開催された金沢つつじ祭と同じく、本能寺から山崎の戦いまでの明智光秀を扱った「絵本大功記(えほんたいこうき) 尼ヶ崎(あまがさき)の段(だん)」を上演しました。

①～⑤ 出牛浄瑠璃人形(金沢出牛地区)

⑥ 白久の申人形(秩父市)

⑦ 横瀬の人形芝居(横瀬町)

